

どなたでもスポーツを楽しめる社会に向けて

スポーツ大会への参加費、開催費などを補助

町教育委員会では、スポーツの振興を図るため、次のとおり県大会などに参加、または、スポーツ大会を開催するための費用などを補助しています。

また、「障害者差別解消法」の施行を踏まえ、障がい者スポーツの普及促進を図るため、障がい者スポーツ指導員養成講習会の参加費用の一部を補助します。

◆大会参加費の補助

【補助対象】

各種スポーツ大会で優秀な成績を収め出場する県大会以上の大会など

【対象者】

町内に住所がある選手、監督、指導者または町内団体が大会などに登録できるもの。スポーツ少年団においては、町に登録されているもの。

【補助額】 1人あたり上限2万円

【対象経費】 交通費、宿泊費など

◆大会開催費の補助

【補助対象】

町体育協会、スポーツ少年団等が主催する大会。

※各団体年1回まで

【補助額】 上限1万円

【対象経費】 大会開催費など

◆初級障がい者スポーツ指導員養成講習会

【講習日】

7月14日(土)・15日(日)・16日(月)の計3日間

【会場】 県身体障害者総合福祉センター

【申込】 6月20日(水)までに教育委員会へ連絡

【補助額】 上限2万円

【対象者】 平成30年4月1日現在18歳以上の方で、3日間の全講習課程を履修可能な方など

【対象経費】 交通費、テキスト代など

▶詳しくは町教育委員会(☎33-0341)までお問い合わせください。

倒産・解雇などによる離職、正当な理由のある自己都合退職などをされた方へ

国民健康保険税が軽減されます

リストラや会社の倒産、解雇など事業主の都合(非自発的理由)で離職した方が、在職中と同程度の負担で国民健康保険(以下「国保」という。)に加入できるように、以下のような国民健康保険税(以下「保険税」という。)の軽減策がとられます。

◆対象となる方は?

○倒産や解雇などの理由により離職した方
→雇用保険の特定受給資格者(離職理由コード:11・12・21・22・31・32)

○正当な理由のある自己都合退職などの理由により離職した方
→雇用保険の特定理由離職者(離職理由コード:23・33・34)

※雇用保険法の規定により65歳未満が対象です。

◆軽減される額は?

保険税は、前年の所得などによって算定されるため、前年の給与所得を「30/100」とみなして算定します。

◆軽減される期間は?

初回の申請の手続きで、離職した日の翌日から翌年度末までの期間の保険税が軽減されます。

※会社の健康保険に加入するなどして国保を脱退した場合は終了となります。

◆申請の手続きはどうしたらいいの?

保険税の軽減を受けるには申請が必要です。税務住民課に備え付けている申請書に記入し、届出を行ってください。届出の際には、ハローワークから交付された「雇用保険受給資格者証」を必ず提示してください。

▶詳しくは、役場税務住民課(☎33-0337)までお問い合わせください。

あなたに代わって、大切な命の情報を伝えます

救急医療情報キットを配布します

町では、65歳以上で一人暮らしの方や75歳以上の高齢者夫婦世帯などを対象に、「救急医療情報キット」の無償配布を行っています。

救急医療情報キットは、自宅の冷蔵庫内に保管して、救急隊員や医療機関に、既往歴や服用歴などの緊急時に必要な医療情報をいち早く、正確に伝えることができ、救命処置に役立てられるように備えるものです。

【対象者】

一人暮らしの65歳以上の方、75歳以上の高齢者夫婦世帯などの援護が必要な方(住民票の有無は問いません。)

【申し込み先】

地域包括支援センターまたは移動支所

【準備物】

①救急情報用紙、②写真(希望者は撮影します)、③健康保険証、④診察券、⑤薬剤情報提供書、お薬手帳

なお、配布済みの方は、新しい健康保険証や診察券、薬剤情報提供書またはお薬手帳をご持参ください。

【備考】

- 救急情報用紙を1人で記入することが困難な方は、地域包括支援センター職員が訪問してお手伝いしますので、ご連絡ください。
- 介護認定を受けられていて、担当ケアマネジャーがおられる方は、ケアマネジャーにご相談ください。

▶詳しくは、紀宝町地域包括支援センター(☎33-0175)までお問い合わせください。



救急医療情報キットのセット方法



1 救急情報用紙
緊急連絡先、かかりつけ医、緊急時の対応方法などを記載

2 写真
本人が確認できるもの

3 健康保険証(写)

4 診察券(写)

5 薬剤情報提供書(写)
またはお薬手帳(写)

(1) 配布セットの内容を確認

- 救急情報用紙 1枚
- 救急医療マークシール 2枚
- プラスチック容器
- 取扱説明書

(2) 入れるものを準備

(3) 救急医療情報キットをセッティング

◎準備したものを容器に入れ、冷蔵庫内の目立つ場所に保管する。

◎救急医療マークシールを、冷蔵庫の扉と玄関ドアの内側にそれぞれ貼る。

セット完了!

具合が悪くなり119番通報をしたときに、駆けつけた救急隊員がキットを確認し、適切な処置を行います。